令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	自治振興協議会が利用する美作市のスポーツ施設使用料無償化について、現在自治振興協議会がスポーツ施設を使用する場合、有料とのことですが地域での親睦、融和並びに健康増進を推進するためにも、使用料の無償化を是非ご検討お願い致します。	自治振興協議会には活動補助金が交付されていますので、補助金をご活用ください。また、体育施設使用料は、市外者の半額以下の料金設定としています。皆様から頂く使用料も財源の一つとして、体育施設の維持管理・更新を行っていますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。	企画振興部
英田	福本	吉野川両岸に張られている電線の状況について、現在、堂ケ瀬井堰下流付近に張られている電線が、以前よりかなり垂れ下がって、川に生い繁った樹木に近づき、大水でも出ると危険な状態です。市からも中電へ何か対策等、要望して頂きたい。	中国電力には現状を伝えたところ、「現状を確認し、対応を検討する。」との返答をいただいています。また、電線と併せて岡山県が管理する光ファイバケーブルも横断していることから、県にも現状を伝え、対応をお願いしています。	企画振興部
英田	福本	市道道路愛護事業の助成金請求事務簡素化について、毎年実施している美作市道の清掃事業に伴い、助成金の交付を受けており有難うございます。実施報告書に添付する写真は事業の実施前、実施中、実施後の3枚添付が必要とされています。相当の事務負担となりますので、確認のできる実施後の1枚のみとして頂きたい。（因みに福本地区17路線、小原地区13路線あり負担大）参考までに岡山県のアダプト事業は実施中の写真1枚添付です。	市道の道路愛護作業について、実施いただきありがとうございます。道路愛護作業については、現在規則の内容について見直しを検討中であり、実績報告書の添付写真についても検討したいと思います。	都市整備部
英田	福本	旧英田幼保育園の今後について、令和4年度より旧就業センター跡地に新幼保育園が新たに建設される事になっていますが、現在の幼保育園は今後どうなるのか。地元との相談会はあるのか。	施設廃止後の利用につきましては、分譲宅地のご要望もお聞きしております。分譲宅地を含め、今後、英田自治振興協議会等のご意見も踏まえ検討してまいります。	教育委員会
英田	福本	旧英田市営住宅跡地（福本）の新宅地分譲地建設について、この度、9月定例市議会、2022年度宅地分譲地を整備する計画が報告されましたが、地元との説明会は今後あるのか。	福本団地の一部空地となっている土地を活用し分譲住宅地を計画しています。総面積は約1,200㎡、区画数は５区画、1区画当たりの予定面積は、~~220~~ **200**㎡から250㎡を予定しており造成工事に着手します。工事の詳細**については、12月に地元役員の方々へ説明いたしました。**	都市整備部
英田	福本	宮の奥谷川の両岸の雑木・雑草が垂れ下がっているので伐採をお願いする。水流を良くするため。砂防ダム下流。	現地確認を行い、対応可能な工法で実施します。	英田総合支所
英田	福本	新庁舎建設に伴い森林公園（新）内にグラウンドゴルフ場新設（3コート）について、今度の新庁舎建設に伴い森林公園（防災）が建設されると聞いておりますが、その公園内の一角に市営GG場の建設が出来ないものか。現在、雲海GG場、湯郷GG場、大原GG場、勝田GG場、他にもあるが全て個々の管理	防災公園は国のガイドラインに沿って10ha以上を目標に、新庁舎周辺の5.2haと、より浸水リスクが低い中尾・豊国原・北山の丘陵地（鎌倉山と呼ばれています）を候補地としています。また、災害時の拠点として大型車両等の乗入等を優先しつつ、類似施設とのバランスも考慮する必要がありますので、グラウンドゴルフのご提案も平時機能の候補として比較検討いたします。	危機管理室
英田	福本	英田保育園施設後の跡地利用について、現在の施設を利用して地域の活性化向上としてNPO法人、ワークサポートと水の奥組合が合同で施設の管理運営を行い、子供の遊び場（公園）地域のコミニティーの場の確保の上、利用していきたい。また、一番困るのは更地にして宅地、工場等の用地としての販売は絶対反対です。	施設廃止後の利用につきましては、分譲宅地のご要望もお聞きしております。分譲宅地を含め、今後、英田自治振興協議会等のご意見も踏まえ検討してまいります。	教育委員会

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	福本	中学校防犯灯について、現在、中学校には防犯灯が何カ所かあり、私が見たところ校門側の2ヵ所、中学校裏（福本神社側）1ヵ所の計3ヵ所の防犯灯が点いていません。そのため、中学校周辺がすごく暗いように感じます。点検して頂けるのでしょうか。できれば現在設置してあるものが使えないでしょうか。	現地の確認をおこないました。防犯灯が中学校の管理か調査中です。中学校管理であれば早期に点灯できるよう改善します。地元管理の防犯灯の場合、区長から「美作市防犯灯設置補助金交付要綱」に基づく補助申請をしていただくなどの対応措置を想定しております。管理者が分かり次第、地元区長へ連絡いたします。	英田総合支所
英田	福本	市道の車両通行制限について、国道374号線、福本158番地先（小原）の信号交差点から、英田コミュニティハウス地先に至る市道については、信号機を1箇所省略するためか、狭い道幅にも関わらず通り抜けする車両が通勤時間を中心として多く見受けられます。時折、大型貨物自動車の通過がありますが、市道から国道へ出る際の信号待ちのために、道幅一杯に停車している大型トラック等があると、国道から市道への車両侵入ができません。国道の交差点内で立ち往生していると、交通事故を誘発しかねません。この区間の市道について、大型車両、若しくは大型貨物自動車を通行禁止とするように、公安委員会へ要望していただけないでしょうか。	大型車両の通行禁止については難しいと聞いていますが、車両規制については警察の管轄となるため、美作署に要望して行きたいと思いますので、総務課に要望書の提出をお願いします。また、現地の状況を確認し、注意喚起の看板設置等について検討したいと思います。	総務部
英田	河会	粗大ゴミの地区収集について、粗大ごみの地区収集を3年か4年毎に実施してほしい。	金属粗大ごみ回収は平成19年に実施して以来行っていません。粗大ごみ収集を実施するにあたり、旧町単位で行う場合には6か所、粗大ごみを10日前後保管する場所の確保や、夜間の不法投棄対策、受付の人員配置を行うなど、課題が多いためです。美作クリーンセンターは南部美化センターと違い粗大ごみの持ち込みを常時受け付けています。また、70歳以上の方のみの世帯など要件を満たす世帯については、粗大ごみのふれあい収集事業をご活用ください。	市民部
英田	河会	河川の土砂撤収について、谷口橋付近の土砂の浚渫をしてほしい。	河会川の浚渫については令和２年２月に要望書が提出され、県に要望しています。県が管理する河川の浚渫については、管内の浚渫要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いております。	都市整備部
英田	河会	緊急避難場所について、藤中地区の緊急避難場所を市から指定してもらえないか。	原則として、指定緊急避難場所は命を守ることを最優先とし危険な場所から逃れる場所ですので、近くに安全な場所・施設がない場合もあります。避難場所は市が開設する英田公民館等を早めに検討していただきたいところですが、緊急時の備えとして隣接する地区と連携した避難場所の共用ルールを相談したり、地区内の安全な一般建物の協力を得て、避難所として周知する地区避難所についてもご検討ください。	危機管理室
英田	河会	地区所有林を保安林について、藤中地区所有の山林を保安林にしてもらえないか。	保安林の指定権者は岡山県となっており、市では保安林の指定に関する手続きを行うことはできません。保安林の指定については、美作県民局森林企画課へご相談ください。	農林政策部

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	河会	野獣の防護柵について、村内の山中に在る墓地を護るため防獣柵を設置したいのだが、その方法を教えてほしい。	鳥獣害被害防止の防護柵の設置については、現在、国や市の制度により、資材費に対して補助を行っていますが、いずれも農作物、特用林産物の被害の防止を目的としており、墓地等に設置する防護柵については補助の対象となりません。また、有害鳥獣については、猟友会の駆除班に、年間を通し駆除の許可を出し、駆除を行っていただいております。被害があった場合や個人で防護柵を設置する際の方法については英田総合支所又は森林政策課にご相談ください。	農林政策部
英田	河会	所有山林に関する支援について、個人所有の山林が有るが場所も境界もわからない。市による管理について相談にのってほしい。	現在、市が進めている森林管理制度にご参加頂ければ、市が山林の管理を行うことが可能ですが、土地所有者等の同意が必要となります。詳しくは森林政策課までお問い合わせください。また、森林管理制度に伴い、英田地区は令和4年8月に森林所有者の方に対して意向調査を郵送しておりますので、参考としてください。なお、郵便が届いていない場合は、所有者名・地名・地番を確認の上、森林政策課までご連絡ください。	農林政策部
英田	公文奥	市道城田湯名線、城田川の改良。インターチェンジ隣接地への休憩所（トイレ）の設置。産業団地、住宅団地の計画。市道湯名線の拡幅。百々樫村線名杭地内の拡幅工事。美岡道の工事も橋台が各所に立ち、県道のバイパス工事や英田インターチェンジの工事も着々と進んでいる。現時点での湯郷、英田インター間の完成予定はいつ頃になるのか。また、これまで要望してきた項目について市の方は具体的な計画をいつになると示すのか。	美作岡山道路の湯郷温泉ICから英田IC（仮称）間の約2.5kmの区間で、現在橋梁の下部工やボックスカルバートなどの道路構造物の工事が着実に進んでいます。この区間の完成予定について県に確認したところ、現時点では未定とのことです。また、県道百々樫村線の名杭地内の拡幅工事についても、取り組んで行くと聞いています。市道改良については市内全域において複数の要望があり、現状は要望から事業着手までには数年かかります。道路整備は、効率的かつ効果的に進めていく必要があると考えています。また、整備規模等、国庫補助や地方債など、より効果的な財源の活用により市財政の負担抑制に努めながら取組んでいます。 市道城田湯名線及び城田川の改良、市道湯名線の拡幅については、美作岡山道路の工事完了後に交通量などを踏まえ、また、延長も長大であり、前述の理由などから新規路線の事業化については財政部局とも協議しながら検討して行きたいと考えています。 産業団地については、下山地内に下水道事業の残土処理場として造成した用地（約11,000㎡）があり、こちらへの誘致を優先的に考えています。これを超える規模の案件ができた場合には、新たなものを検討します。	都市整備部 産業政策部
英田	公文奥	市道城田線、県道百々樫村城田地区の法面舗装	市道城田線の路肩法面については来年度から順次、防草シートの施工を検討しており、当初予算編成において要望して行きたいと考えています。また、県からは、県道百々樫村線の路肩コンクリートについては、美咲町側から順次、路肩から約1m程度を数年かけて実施して行きたいと聞いています。	都市整備部 英田総合支所
英田	公文奥	市道沿いの道に飛び出した木の枝について、道路沿いの木の枝をもっと高い所まで切ってもらいたい。これからは美作・岡山道路の工事で大型工事車両が多く往来すると思うが、その木の枝が原因で事故ということも考えられる。交通パトロール車両が切ることは出来ないのか？	市道沿いの支障木について、通行に支障を来たすもので緊急度等により順次対応しています。私有地から車道に張り出している樹木については、所有者による適切な管理をお願いしています。尚、今回要望の高い箇所までとのことですが、現地確認を行い対応可能かどうかを精査したいと思います。交通パトロール車両による伐採は状況によりますが、所有者等の判断が必要な為、実施は出来ません。	英田総合支所

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文奥	市道沿いの溝について、雨・風で埋もれている所が増えたようだ。以前は近所の人（土地所有者）がやってたかも知れないが、人数が減少している今は難しい。	市道側溝の詰まり・埋もれについては、地元による側溝清掃作業の継続が難しくなっていることは認識していますが、対応可能な箇所については道路愛護事業などを活用し、引続きお願いしたいと考えています。ただし、規模が大きいため地元対応が困難な場合や、緊急の作業が必要な場合には、区長を通して市にご相談ください。	英田総合支所
英田	公文奥	市道の点検・補修について、市道「名杭上坂線」の約20mに、わだちと亀裂が目立ってきた。早期に点検の実施をお願いします。	現地確認を行いました。対応可能な工法で次年度以降実施します。	英田総合支所
英田	公文	谷口橋への河川水位カメラの設置について、谷口橋上流の海田橋（美作地域）に河川水位カメラが設置されていますが、英田地域の吉野川には設置されていません。海田橋から谷口橋までは距離が有り、豪雨時に河川に近づくのは大変危険で特に夜は恐怖を感じます。よって、谷口橋に河川水位カメラの設置をお願いします。（ちなみに、尾谷川は吉野川に流れ込む支流です）	海田の河川カメラは吉野川支流の海田川上流1.7km地点にあり、隣接する県道の浸水危険箇所でもあることから設置しています。吉野川本流は主に岡山県が設置しており、少し下流にはなりますが、王子橋の河川カメラと奥の水位計があり、岡山県のホームページ「防災ポータル」の観測情報から美作市の設置カメラと共に見ることが出来ますのでご利用ください。また、吉野川のカメラは川北の大還橋から福本の王子橋まで開いていますので、梶並川と合流後の水位確認のため岡山県にも要望したいと思います。	危機管理室
英田	公文	谷口橋への照明機器設置について、以前、外灯（照明機）設置の要望をお願いしましたが橋の強度に問題があるとの回答でした。しかし、最近の照明機器は軽量の物も有り下から照明する方法も有るかと考えます。例えば、橋の両端や柱脚付近に下から照明する等、谷口橋は通学路にもなっており、夜間は暗闇になりますので是非、照明機器の設置をお願いします。	谷口橋の両岸への照明機器設置については、美作岡山道路の整備に伴う交通量の状況等を確認し、必要性等について検討したいと思います。	都市整備部
英田	公文	県道と谷口橋の交差点の改良について、県道位田飯岡線と谷口橋の交差点が谷口地区の方へ曲がる時、膨らむ様になり大型車両も曲がりにくいようです。美作岡山道のアクセス道路にもなっており、今後吉野川の河川改修工事において県道が拡幅され堤防が河川の方に移動すると聞いておりますので、改修工事に合わせて交差点の改良をお願いします。（県道を直線にして欲しい）	県道位田飯岡線と谷口橋交差点部の改良については、美作岡山道路の整備に伴い交通量の増加が見込まれることから、県と市で検討を重ねているところです。吉野川の河川改修工事の際に、県道の拡幅に併せて交差点の曲がりにくさを軽減できないか、県にも要望し、検討していきたいと考えています。	都市整備部
英田	公文	英田総合支所へJAのATM設置について、JA英田支店が来年2月でATMのみの店舗になると聞いております。以前は英田総合支所にJAのATMが設置されており、支所への用事と一緒に済ます事が出来便利でした。よって、以前と同じように支所へのJAのATM設置を要望します。また、支所へ商工会議所等が集約出来ればもっと便利になると思われますので、ご検討願えれば幸いです。	JA英田支店は令和5年2月以降、業務の再編を行うと聞いていますが、一部の部門が残るため、ATMのみの店舗ではないようです。ATMを英田総合支所への移転・増設をJA英田支店に確認しましたが出来ないとの回答でした。また、商工会等の集約についてですが、各種団体において金銭や個人情報の取り扱いなどセキュリティ上の問題が多数あるため、集約は厳しいと考えます。	英田総合支所

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	公文	水道メーター検針者への契約について、水道メーター検針時にヘルメットを被らず三輪スクーターで検針に来られます。もし事故があった場合、市の責任はどうなるのかと思い、委託契約内容に疑問を感じています。三輪スクーターはヘルメットが要るのか要らないのか分かりませんが委託契約にヘルメット着用の記載が無ければ対応して頂ければと思います。	委託契約には検針業務に使用する車両等についての記載はございませんが、契約時に、注意が必要なことを記載した書面を確認していただき、お渡ししております。交通ルールを守り、安全に留意しながらの業務が大切と考えますので、この書面に追記し対応します。	都市整備部
英田	公文	市道鳥渕上線修繕について、地区住民の高齢化に伴い、狭い道路でのハンドル操作が困難なため、また、道路構造上も部分的に手を加えるだけで溝蓋の設置が可能ではないかと思いますので、宜しく御検討をお願いします。	現地確認を行い、対応可能な工法で実施します。	英田総合支所
英田	公文	英田こども園について、計画があるという事は存じておりますが、具体的な事は何も分かりませんので、お聞かせください。	敷地面積は4,300㎡で、木造平屋建ての園舎を建築する予定です。新園舎には、0歳児から5歳児までの保育室、遊戯室、調理室のほか、今までは設置していなかった、子育て支援センター、相談室などを新たに設けます。建築設計の概要が決まりましたら、新園舎を利用される皆様には施設の概要をお知らせします。	教育委員会
英田	公文	堂ヶ瀬井堰サイレンの件について、吉野川の増水時、ゲートを倒す前にサイレンが鳴るが深夜は安眠の妨げとなっている。指向性のスピーカー等によって音の方向を変えることができないか。	提言いただきましたサイレンにつきましては、河川法により洪水時の井堰転倒時に、河川付近の住民へサイレン吹鳴を行い警告しなければならないこと、と定められておりますが、再度、検討を行いたいと思います。	農林政策部
英田	公文	高校生の通学手段について、現在、英田地域から勝間田高校への公共バス等の手段がない。学生、また、保護者の負担となっているが、林野高校また勝間田高校への公共交通での通学手段を確保してほしい。	令和2年4月から宇野バスの一部の便が廃止され、英田地域から林野高校と勝間田高校への公共交通手段が絶たれておりましたが、現在NPO法人英活が高校生の有償運送に限定して登録をされ、運行を行われておりますので、ご利用いただきたいと思います。	市民部
英田	公文	道路上のアスファルト舗装補修について、市道下水道マンホール蓋付近が陥没しており、冬季には雨水が溜まり凍結し事故の原因となるため早急な修繕工事をお願いしたい。	早急にアスファルト舗装により修繕対応いたします。	都市整備部
英田	公文	県道（位田飯岡線）法面コンクリート舗装について、他の地区では既にコンクリート舗装が実施されております。当地区では県による回数では、草が繁茂し地元住民が草刈りを行っていますが高齢化が進み困難になっているので舗装をお願いしたい。	県道位田飯岡線の道路法面の防草コンクリートについては、１０月に提出いただいた要望書により、県に要望して行きたいと思います。	都市整備部
英田	公文	公文小学校跡地法面防草シート設置について、公文小学校跡地を口下山が美作市より借用していますが、跡地法面に雑草が繁茂しており、地区で草刈掃除をしていますが、高齢化が進み高所の草刈掃除に危険が伴う恐れがあります。道路側及び北側に防草シート工事をお願いしたい。	現地確認を行い、対応が可能かどうか精査して区長へ回答いたします。	英田総合支所
英田	尾谷・椿谷	真木山林道へのゴミの不法投棄について、最近多発しています。何か対策をして欲しい。	不法投棄の啓発看板などを設置し啓発をしています。道路パトロールの巡回などを行うなど対策を検討いたします。	市民部

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	尾谷・椿谷	尾谷川の砂利（土砂）の除去をして欲しい。	県が管理する河川の浚渫については、管内の浚渫要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いております。県に要望しますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部
英田	尾谷・椿谷	通学路にサルの出没が多発しているので対策をして欲しい。	サルが出没したと連絡があった場合、市の担当職員が動物駆逐用花火を用いて追い払っていますが、出没時に早期対応するため、地域の方に動物駆逐用花火を使用していただいています。動物駆逐用花火を使用・所持するには、煙火消費保安手帳の取得が必要なことから取得に要する手数料等の費用を市が負担しています。講習を受け、動物駆逐用花火を所持された方が尾谷地区に6名、椿谷地区に2名おられますので、依頼をお願いします。また、サルの駆除については、猟友会の駆除班に有害鳥獣駆除許可を出し、駆除を行っていただいています。サルについては、岡山県が第二種特定鳥獣管理計画（地域個体群の生息数を適正な水準に減少させ、その行動域を抑制することを目的としている。）を策定していますので、岡山県と連携を取りながら対応してまいります。 児童生徒が、登下校時にサルに出会ったときには、脅かしたり、急に動いたりして、刺激せず落ち着いてその場から立ち去ることを学校を通じ伝えてまいります。	農林政策部 教育委員会
英田	尾谷・椿谷	尾谷神社横の斜面（崖）で落石があります。防護柵（ネット）等の安全対策をして欲しい。	市道尾谷宮の谷線の道路法面対策については、今年度に測量及び調査設計業務を行います。	都市整備部
英田	真三井	河会川（県管理）から三保原橋（旧橋）約200mの土砂等撤去作業をお願いしたい。三保原橋（旧橋）の井出は、勾配がきついので増水の時に両脇護岸付近に負担がかかるため、井出下流の土砂は早めに撤去した方が防災上も良いと思われる。	河会川の浚渫については、令和2年2月に要望書が提出され、県に要望しています。県が管理する河川の浚渫については、管内の浚渫要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いています。	都市整備部
英田	真三井	三保原橋（新橋）のカーブはきつく国道側からくる車両は勢いよくコーナリングしてきます。沿線の2軒の住宅の出入り等も危険です。いろいろ対策を取られて黄色の段で、車両が揺れるものもしてありますが、最近3Dの標識も見かけましたので、効果が期待できれば検討して頂きたい。	県道福本和気線の路面標示等による減速対策について、県に要望しますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部
英田	真三井	千早の滝周辺整備について、昨年度の要望で予算を取り、取り組むとの回答があったが、その後、何も進展していない。今の状況はどうなのか、回答をいただきたい。	昨年度に回答させていただいた「美作市文化財保存活用地域計画」については、本年度策定予定でしたが、国への計画策定申請の時期が本年度末になる予定のため、計画認定は来年度の予定です。計画には千早の滝周辺整備も盛り込んでおりますので、計画認定がおりましたら、国等からの補助金を活用し整備できるよう英田総合支所と検討を進めてまいります。	教育委員会
英田	真三井	地籍図の任意倍率提供について、現在、美作市では地籍図を1/500、1/1000のみ提供しているが、他市町村では任意倍率で行われている。住民のニーズに合わせ、任意倍率での提供を要望する。	地籍集成図につきましては、縮尺1/1000までの任意倍率によりご提供しております。縮尺1/1000を超えるものは、地積等を表示する文書としては見えづらく、またシステム上の過負荷などの問題からご提供しておりません。今後予定されている税務システムの再構築において検討いたします。	市民部

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	市道への落石防止工事の実施（赤坂下の県道から10mほど赤坂より）2022年8月11日に少し大きな落石があり、道路の山際から1/3ほどにサッカーボール大や拳大の落石が多数個広がった。幸いにも通行する車両や人がいなかったので人的被害や物的被害は発生しなかった。今回の落石の原因を考えると、晴れの日が続いている最中の落石であったため、梅雨や台風の豪雨による土砂崩れとは想定しにくい。落石箇所は、約3～5m程の切り立った崖やその上にも木が生い茂り、木の根が岩肌を割って広がりもいるようにもみられる。また鹿などが非常に多く道路から獣道も確認できる状況にあり、山の中までこの獣道が続いているようにも想定できる。その後も小さな落石が見られるため早急な抜本的な対策を望む。	現地の状況及び土地所有者等を確認し、対応を検討したいと思います。	都市整備部
英田	真三井	河川の土砂撤去、河川の土砂が極端に多く堆積しており、増水時にはカーブ箇所で県道に水が溢れ通行が困難になる状況も確認された。県道は真神地区ではあるが、もし通行止めになれば赤坂だけでなく上山・河会地区にも美作市からの物資を届けることが不可能になる。塩田から他ルートも考えられるが、土砂の流入などで通行が妨げられることも想定される。赤坂地区だけを考えても、県道に水が溢れれば確実に赤坂から香合への市道は水没し、後のルートは中橋だけになるが、ここも確実に交通が確保されるとは言い難い。川の土砂撤去を早急にお願いしたい。	河会川の浚渫については令和2年2月に要望書が提出され、県に要望しています。県が管理する河川の浚渫については、管内の浚渫要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いております。	都市整備部
英田	真三井	市道の交通を妨げる木の撤去、市道に木が覆い被さり、通行の妨げになっている箇所がある。特に雨が降ると軽トラックの屋根にも触れる程に木が垂れ下がり通行に支障が出る。高齢化により撤去が困難な家庭や、住人では撤去が困難なサイズにまで成長している箇所もあるため、撤去をお願いする。	現地の確認を行いました。要望箇所は市道ではありませんので、対応は基本は所有者となります。しかしながら、今回のように電線等に接触している場合は電線の管理者にご相談してみてください。	英田総合支所
英田	真三井	鹿による住人被害の防止、近年地区内に鹿の出没が激しくなり、農業被害だけでなく人間に被害が及ぶことも想定されるようになってきた。メッシュで覆うなどの農業被害を前提にした補助金等はあるが、現在では畑での耕作者は19軒中8軒程で、高齢になった耕作者も多く、自分たちで作業して鹿対策をすることは無理である。このような実情から、人の被害を防ぐ対策を行うことを望む。	ニホンジカやイノシシなどの野生動物は、本来、警戒心が強く、人間が行動している時間帯を避け、夕方から早朝にかけて活発に行動する傾向があります。野生動物と出会わないためには、夕方や早朝に散歩などをする場合、音や光など、人の存在を知らせる工夫を行ってください。また、有害鳥獣については、猟友会の駆除班に、年間を通し駆除の許可を出し、駆除を行っていただいておりますので、農作物などに被害があった場合や身体に危険を感じた場合は英田総合支所又は森林政策課にご相談ください。	農林政策部

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	真三井	戸籍謄本・住民票の取得について、インターネットのアプリを利用して、家族の戸籍謄本、住民票、印鑑証明書を申請して、自宅へ郵送してもらうシステムは、美作市では検討されていないのでしょうか。岡山市では始まっていると聞いています。	住民票、印鑑登録証明書については、マイナンバーカードを利用して全国のコンビニエンスストアのマルチコピー機で、6:30～23:00まで発行することが可能です。まだマイナンバーカードをお持ちでない方は、申請から1か月程でカードが交付できますのでぜひ作成をお願いします。また、本庁では毎週月曜に19:00まで窓口を延長し証明発行しておりますので、ご利用ください。戸籍については、令和6年3月頃を予定に本籍地以外での広域交付を可能とすべく国及び各自治体が準備を進めています。アプリを利用しての申請については近隣自治体の状況も確認しながら今後の検討項目とさせていただきます。	市民部
英田	中川	河会川の浚渫について、河会川は過去に発生した集中豪雨のため、以前河原であった所に土砂が堆積して川床が浅くなっている所が多数あります。そして、堆積した土砂に樹木や葦が茂っています。一旦、集中豪雨が発生すると堆積した土砂、樹木等が障害となり水の流れが悪い為冠水等の被害が予想されます。現在、井口管内、渡瀬管内等で樹木伐採・浚渫が実施されて護岸のブロックが川床まで見えてとても奇麗になっています。今後も河会川の土砂の浚渫が完了するまで継続的な推進をよろしくお願いします。	今年度提出された中川地内の河会川の浚渫等の要望については、県に要望しています。県が管理する河川の浚渫については、管内の浚渫要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いております。	都市整備部
英田	中川	市道の上に出ている枝の伐採について、小長地域の市道。数年前に車両の通行支障の立木の伐採をしていただきました。その後、数カ所市道の上に枝が伸びて出ている所があります。荒神社付近の防犯等、栗の木等伐採をよろしくお願いします。	市道沿いの支障木について、通行に支障を来たすもので緊急度等により順次対応しています。私有地から車道に張り出している樹木については、所有者による適切な管理をお願いしています。	英田総合支所
英田	中川	ため池の廃止について、ため池（河馬の池）は平成9年頃から受益者全員が米作りを止めています。その為、ため池は不要となり24年間以上利用していません。現在は田んぼの一部は宅地になっています。ため池放水口から続く谷川の下流に工場が1棟と民家が5戸建っており、大きな地震、大雨の時堤体が決壊すれば工場・民家の被害が想定されます。このため池は、勾配のある山の中腹にあり、廃止するには重機等を現地まで搬入するのに道を付けなければならない。よって、高額の経費が必要であるとの説明は聞いています。毎年6月実施の農業用ため池の定期点検には受益者全員で現地確認を実施してゴミの撤去、洪水吐の土砂の撤去をしています。毎年「廃止したい」で報告しています。立地条件の悪いため池ですが、廃止のご検討をお願いします。	地元の方と現地確認を行っておりますが、当池は急勾配の山腹に位置しており、重機の搬入も困難な状況であるため、低水管理をお願いしておりますが、廃止に向けて工法の検討を行いたいと考えております。	農林政策部

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	中川	鳥獣対策について、現在では、人の人数より野生動物の数の方が多くなっています。我が集落でも農業の担い手が少なくなり農地の荒廃が多くなっています。最近メッシュの柵が多くなっていますが、どのような方法でされているか教えてください。又、メッシュについては材料支給にして頂ければありがたいです。面積・場所によっては、一筆でも補助対象になるようにして頂きたく要望いたします。	美作市では鳥獣被害防止施設設置補助金として、電気柵・ワイヤーメッシュ等の設置に対して、資材費への補助金があります。国事業（受益戸数：10戸以上、農地面積：1.0ha以上）では100%補助、市事業（受益戸数：3戸以上）では70～80%補助、特認事業（受益戸数：3戸未満）では50～60%補助がありますので、ご希望の場合は英田総合支所又は森林政策課にご相談ください。	農林政策部
英田	中川	多面的機能事業について、私たちの組合では働く戦力が少なくなっていますが、皆さんと供に作業が出来て大変良かったと思います。事業内容の中には、いろいろな行事等入っていました。野生動物対策等も入っていました。これからも活用して頑張って行きたいので今後とも宜しくお願い致します。	多面的機能支払交付金事業は、農業者に限らず農業者以外の方も一緒になり、多面的な機能を持つ農地を守るため、農地に付随する農道などの草刈り、水路の泥上げなどをすることで、農地を後世に残していくことが大きな目標です。この事業に取り組み安くするため、昨年度末に広域組織を設立し、地元の方には作業に集中できる状況を整えた結果、市内の多数の集落から参画いただきました。この事業を進めるにあたり、貴重な提言をいただき誠にありがとうございます。今後もこの制度をうまく活用していただき、広域組織には専門スタッフが常駐しておりますので、ご相談がある際にはお問い合わせください。	農林政策部
英田	中川	横尾区のソーラーパネル設置について、ソーラーパネル設置の許可はどうなったでしょうか。会社の方との話し合いでは許可が出たら下流の中川にも説明会をするとのことでしたが何の連絡も来ません。芦谷は横尾川を直接受けています。今まででも何度か水害に遭っています。正面にコミュニティハウスがあり避難場所にもなっています。小さな堤防がありますが現在ではいろいろな災害が起きています。堤防の高さを1メートル高くしてもらいたいと思います。美作市の話とは関係ないと思われますが、ご協力をお願いいたします。	市では、事業者から令和2年4月2日付で、大規模太陽光発電事業に係る地域社会に対する影響評価条例の規定による申請書類一式が提出されたことを受け、影響評価を実施しています。しかし、県への届出の際、当初計画していた内容から大幅な変更があったようで、県の担当者の話では、美作県民局森林企画課より指摘を受け、林地開発の届出の必要があることから、事業者と県の担当者で協議を行ったものの、その後の進展がなく、届出も受理していないように聞いています。市としても、事業内容が変更される可能性が高いため、岡山県へ林地開発等の届出が受理された場合は、美作市に対しても、変更届の提出または再申請が必要であることを伝えています。 ソーラーパネル設置計画の進捗状況等により、河会川の堤防の改築について、県に要望して行きたいと思います。	企画振興部 都市整備部

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
英田	中川	小井原地区避難場所について、中川区内の４集落のうち、小長・渡瀬・芦谷集落は美作市指定の避難場所がありますが、残念ながら小井原集落は指定されていません。小井原集落は急傾斜警戒区域、並びに土石流特別警戒区域と指定されており、公会堂・老人憩の家は避難所として指定除外されています。このことについて機会あるごとに美作市に説明していますが、いつも答えは福本の英田公民館へ避難するよう指導されます。他の地域は徒歩で避難できる場所がありながら、当小井原集落は自動車がなければ避難できません。よって、当地域の避難場所を徒歩で取り敢えず一次避難できる場所として、かじかパークの建物を改修して一時避難場所に指定頂ければ幸いです。当地はグラウンドもあり、駐車スペース・テント設営・仮設トイレ設置も可能で一時避難場所としては対応可能と考えられます。なお、当施設の裏側に湧水が出ており、水質検査はしていませんが一年中水が枯れることはありません。飲料水確保として活用出来ると考えられます。	原則として、指定緊急避難場所は命を守ることを最優先とし危険から逃れる場所です。したがって、危険性が確知されている場所へ誘導することはできません。また、指定避難場所の利用に居住地要件はありませんので、現在いる場所から安全に移動できる場所への避難を考えることになり、そのために指定やマップによる周知をしています。ご提案のかじかパークは土砂災害特別警戒区域（土石流）に指定されており、降雨時は非常に危険な場所になりますので避難場所の指定は困難であると考えます。避難時は早めに市が開設する英田公民館にきていただくのが一番ですが、緊急時の備えとして隣接する地区と連携した避難場所の共用ルールを相談したり、地区内の安全な一般建物の協力を得て、避難所として周知する地区避難所についてもご検討ください。	危機管理室
英田	中川	石垣の崩壊と歩道の設置について、旧河会中学校跡の県道に面した石垣は崩壊が進んでいるため、岡山県と交渉して歩道の設置を進めてもらい、崩れそうな石垣を直して、同時に歩道も設置していただきたい。	歩道の設置についてですが、現地の状況を確認し県に要望しますので、要望書を提出願います。石垣については、現地確認を行い区長へ回答いたします。	英田総合支所 都市整備部